



うちのアイドル
291
澤江 翔さん(大和)
妹(らい)くん
2023年11月2日生まれ



発行所
福岡県建設労働組合
大牟田支部
〒836-0044
大牟田市古町3-2
TEL(53)1533 FAX(54)6830
発行・編集者 矢野 誠

建材メーカーは真摯に謝罪して 国の基金に参加せよ



雨の中、福岡地裁まで勝利の旗だし「加害者企業は解決にふみだせ」

企業5社に賠償命令 九州建設アスベスト2陣判決

九州建設アスベスト訴訟2陣訴訟は、18年2月26日に提訴。追加提訴を含め、被害者24人(原告総数62人)で6月27日に福岡地裁にて判決をむかえました。結審まで23回の期日、

国との和解期日2回があり、判決期日を含めて26回の法廷での闘いに取り組みました。当日は、大牟田支部から1から3陣の原告を含め21人で判決日行動に参加。

福岡地裁は、被害者24人中、20人に対して被告建材メーカーの責任を認め、5社(A&Aマテリアル・ニチアス・ノザワ・太平洋セメント・エムエムケイ)を断罪しました。「被告建材メーカーは、アスベストを含む建材を屋内の建設作業が危険な粉塵にさらされることを予測できた。作業者に對して危険性の内容や回避手段について警告する義務があったが、それを行わなかった」という内容です。

一部責任認めず

4人については建材メーカーの責任を否定しました。解体工については、警告表示をしていたとしても、長い年月がたてば危険性を警告していたとしても表示が消えてしまい、解体作業時には危険性を察知することができないという誤った判断でした。

また、屋外作業に従事していた原告には、屋外であるため粉塵を

どれくらい吸ったかが分からないため否定。さらに他の2人に対して被告建材メーカーの建材が被害者の作業現場に到達したかを立証できないとして棄却するものでした。

このようない部間違った判断もだされましたが、被告建材メーカーが製造販売した建材により多くの被害者を出していることは事実で、被害者に対する責任からは逃れられるものではありません。

とりわけ、A&Aマテリアル、ニチアス、ノザワの3社は、全国の訴訟においても敗訴企業の常連です。この3社はすべてのアスベスト建材メーカーをリードして、全面解決に向けた取り組みを始める必要があります。他の

現在、国は責任分のみで行われている給付金制度に建材メーカーも参加させなければなりません。



報道関係者も参加して判決集会

『建材の表示』写真 探しています

解体工に対する建材企業の責任を認めさせるため、建材に残っている様々な表示「メーカー名」「製造年や規格」の写真を探しています。年数がたっても表示が残っている事を示すためなので、アスベストと関係なくとも大丈夫です。(例: ボード裏面→)



むつころう

▼6月より定額減税が始まりましたが面倒くさいことこの上ない制度で、「増税めがね」と言われている岸田首相の人氣回復政策だらうけど、ほんと愚策でしかありません。学習会を開催して説明すればするほど腹がたつてしょうがありません。こんな面倒なことをしないで、コロナで実施した「給付金」にすればよかったのではないかと普通国会が終わりましたが政治資金規正法は自民・公明の与党の数を力に成立させました。だが、国民が望む企業・団体献金の中止はせず今ままでどおり寄付はオーケーの穴抜けだらけの改正です。▼物価高は依然治まりません。この7月は猛暑の様子、電気代の補助もなく値上がりです。電気代の事を心配してクーラーを入れたくない年金暮らしの仲間は嘆いています。いまこそ国民の暮らしを真っ先に考える政治を行う政権を作るのが大切です。▼7月7日は七夕です。願いごとを書いて年に一度だけ願いが叶うと言われています。私たちはこの日に「アスベストのシンポジウム」を開催します。仲間の命を奪ったアスベストの根絶と新たな被害者を生み出さないために、多くの市民の参加で成功させなければなりません。

職人さんに相談できて良かった

住宅デーに地域住民から喜びの声

6月9日に、市内7箇所で開催された第47回住宅デーを開催。地域にたくさんの建設職人がいることをアピールし、仕事おこしと地域住民への奉仕活動として無料の住宅相談会を行いました。分会ごとに、こども向けのヨーヨー釣りや木製パズルへの挑戦を企画したり、木工体験、包丁研ぎやまな板削りなどイベントも行いました。組合員と家族57人が参加し62人の来場者でした。

「流しの業者さんが来て見積してもらいました。金額も高く業者さんにも不安がありました。ここで相談できてとても良かったです。」「どこに相談していいか悩んでいたところに相談会のチラシが。近くに職人さんがいて良かった」と感謝の声がきかれました。

あいにくの雨模様でしたが、地元には技術のある職人がたくさんいることをアピールする良い機会となりました。

石川県連の仲間からも本人1人と家族3人が死亡。謹んでお悔やみ申し上げます。石川県での応急仮設木造住宅建設について、南関分会の後藤信孝さん、林田康士朗さん、米生延命分会の吉田武仁さんが大工工事の支援に就労しました。



橋分会は吉野公民館にて開催



田隈分会は三池公民館にて、端材で木工工作や子供向けヨーヨー釣りなど



船津分会は船津公園で開催し、久々に包丁研ぎとまな板削りも実施。木製小物のプレゼントも準備



甘木分会は坂口住建にて



→白光分会は明治第一公園にて木製パズル挑戦コーナーも



勝立分会と米生延命分会は勝立公民館で開催



歴木A分会と歴木B分会は平野公民館で開催

6月から所得税（1人3万円）・住民税（1人1万円）の定額減税が始まりました。給与所得に關しては、6月1日以降から支払われる給与や賞与から源泉される所得税から減税されます。給与支払者は事務作

業が煩雑となるため、組合で源泉徴収記帳学習に参加している事業主を対象に6月10日に学習会を開催し31人の参加でした。事業所得の場合には予定納税や確定申告で減税されます。納税額が少なく減税できない

支援策なら消費税減税を 定額減税説明会

分は給付金として給付。今回の定額減税は、実務面でも負担が増え、スピード感もないため、給付でよかったのではとの声もきかれます。物価高騰の支援策というなら消費税の減税や廃止が最適です。そのような国民の声を聞くという声もきかれます。は退陣させ、野党共闘で国民の暮らしがわかる政権の樹立が必要で



なぜこんなに面倒な制度に？と参加者

後藤さんは「以前、熊本地震のときは、全

ました。住民の方たちは、口をそろえて国の支援が少ない届かないと言います。岸田首相

は、無駄な事に金をかけるより、まずは被災地の復興に全力を尽くすべきです」と、国民

目線になつていない政治に憤りを感じていま

被災地の力になればと能登へ 国の政策が遅れていると実感



木造仮設建設の吉田武仁さん

ありました。遠く離れた場所でしたが、少しでも被災地の役に立てればと木造仮設住宅の建設に向かいました。現地を見たと、まだまだ復興には遠いことを感じ

建設キャリアアップシステム

履歴登録

技能者カードを持っていれば、現場に出動したことを記録し蓄積できる就業履歴登録ができます。能力評価にも関係します。携帯電話を利用して履歴を蓄積する方法が、組合を通してでもできるようになりました。就業履歴登録は組合にて、月500円でできます。

能力評価

組合員が技能者能力評価を受ける場合の手数料について最高4,000円を限度に、共済から補助があります。申請期間は9月末まで延長。

手数料支援

4,000円を補助

分会シリーズ

★わたしの逸品★
我が家の世界遺産

★ NO.7

自分にとって貴重な逸品や、家族にとって世界遺産と同じくらい大切なものなど紹介するコーナー。今月は甘木分会からの紹介です。



使い込んでいる「刷毛ツボ」

思いがこもった刷毛ツボ

【原田義人・塗装工】
自分の逸品は、刷毛（はけ）ツボです。正式名称は、刷毛保存容器です。塗装工事が終わって、刷毛を洗浄した後シンナーなどに漬けて保存するためのものです。

以前勤めていた会社をやめて、独立するときに、その職場の先輩たちから、独立するなから必要になるからとブレゼントしてもらいました。

先輩達から「ガンバレーよ」と熱い言葉と思

いをうけとつたので、愛着が湧いて十数年使っています。

仕事がかついときにも、この刷毛ツボを見ると「もうひと踏ん張りだ」と元気がでます。

思いのこもった道具なので、使えなくなるまで大事に使っていきたいです。

いをうけとつたので、愛着が湧いて十数年使っています。

29日(月) 不審作案三件を請
31日(水) 新加入者教室

8月の行事予定

1日(木) 本部執行委員会
1日(木) 支部3役会議
2日(金) 全県書記長会議
2日(金) 支部執行委員会
3日(土) 九州セミナー学習会

25日(木) 社保協宣伝行動
25日(木) 地区労連幹事会
27日(土) 社保協なんでも電話相談
8月29日 石綿作業主任者講習

福岡高裁
組合事務所
定
県本部会館
組合事務所
県本部会館
組合事務所
中央公民館

ゆめタウン
組合事務所
建交労
中筑後支那



大牟田支部もオンライン会場

田村議員からは、企業団体献金の廃止、インボイスで苦しめられている国民の声を紹介し、大手電力会社は負担できないインボイス分の消費税を電気料の上乗せで国民に負担させていると指摘。消費税減税は、全ての野党そして自民党の中から声がでている。大企

働く人々のいのちと健康を守るとりくみとして、毎年の開催地を九州各県で回しながら学習と交流の場としてセミナーを開催していきます。

今年の「第34回人間らしく働くための九州セミナー」は、11月16・17日に福岡県で開催となり、「エッセンシャル

ルワーカーの働き方と健康」をコンセプトに大牟田で行われます。大牟田開催は20年ぶりです。現地実行委員会に福建労も参加し取り組みを広げます。

現地実行委員会の第1回目の学習会と実行委員会を大牟田中央公民館にて6月15日に開催し、62人の参加でし

ンボジウムが行われました。

福建労からは、中嶋書記長が上らない単価の中で、建設業にも今年4月から全面適用となった働き方改革に対する仲間の状況を報告し、他の分野でも国の制度だけが押し付けられ、働き方改革を履行するだけの単価や労



現場の報告する大橋さん（船津）

立憲民主党参議院議員の野田国義議員と日本共産党衆議院議員の田村貴昭議員が参加し国会情勢を報告。

野田議員からは、専金問題や保険証廃止問題、インボイス制度について報告し、政権を交代させるしかないとうったえました。

働き方改革

九州セミナ

業優遇税制をやめさせよう
自民党政治を終らせよう
と呼びかけました。
経済ジャーナリスト

ボイス制度が将来の消費税増税の布石になっていると説明し生活優先の政策めざして、社

の転嫁問題と職人の単価について報告し、各地域の宣伝をひろげようと呼びかけました。

た。「エッセンシャルワーカーが抱える課題と2024年問題」と題して、医師、建設、運送、教職員の現場からそれぞれ報告するシ

の萩原博子さんが「税金の使い道は国民の暮らしを守るために」と題し講演。消費税の導入の歴史と矛盾点を報告し、複税率とイン

働者不足に対する国の
 支援や施策が足りてい
 ない状況が報告され、
 参加者で共有しました。
 本番当日に向けて、
 今後も現地学習が予定



荻原博



荻原博子さんが講演

新しく仲間が増えました			
新組合員さん		紹介	
氏名	職種	所属	氏名
セイヤワン フイタクンコロ イカブセテイヤ アリヤント	配管工	船津瀬崎	
	配管工	船津瀬崎	
	船	翔太	

サイフ ロケット	平川 運	前原 隆政	吉田 良子	山口 優人	原田 春喜	三吉 凜	寺田 真樹	矢野 一夫	タイン・チャン ニャウンミン テ	イ・テウ
配管工	配管工	土木工	土木工	電工	配管工	配管工	配管工	配管工	鉄筋工	鉄筋工
船	事業所	事業所	米生延命	勝立	荒尾	大和	荒尾	荒尾	大和	大和
津	瀬柳	翔太	米生延命	藤崎孝晴	大山憲司	大和一哉	大山憲司	尾山業所	甲斐田慎也	甲斐田慎也
船	船	船	米生延命	勝立	荒尾	大和	荒尾	荒尾	大和	大和
津	事業所	事業所	米生延命	藤崎孝晴	大山憲司	大和一哉	大山憲司	尾山業所	甲斐田慎也	甲斐田慎也

7月の行事予定

6月7日	本部5役会議	県本部会館
7日(日)	建設アスベストシンポ	中央市民センター
8日(火)	平和行進(四ツ山)大牟田市役所	
9日(火)	平和行進(大牟田)みやま市役所	
11日(木)	労働安全講習会	組合事務所
12日(金)	予算要求中央行動	日比谷野音
12日(金)	街角ウォッチ実行委員会	新婦人
12日(金)	しらぬひ法律講座②	組合事務所
16日(火)	社保協幹事会	組合事務所
21日(日)	青年部技能競技大会	組合事務所

※●●に県名。▲▲には職種（大工、左官、土工、木工、塗装工、内装工、など）